

## 横田基地のオスプレイ・・ 昨年の事故後 1年 欠陥を抱えたまま事故前と同様の飛行

横田基地に配備されているCV-22Bオスプレイは2023年11月29日に鹿児島県屋久島沖で墜落し、しばらく飛行を停止していましたが7月2日飛行を再開しました。米軍の事故調査報告書が公表されました。オスプレイは特殊な形状をしているため、ローターの動きを細かく制御するためのギアがありますが、その左側に「破滅的故障」が発生、また、片方のローターが停止したら、即墜落となるので、もう一方のエンジンから動力を伝えるクラッチの故障も連続的に発生し、墜落しました。それらの故障の根本原因は明らかにされないまま、つまり根本的欠陥を抱えたままの飛行再開です。事故前6機いたのが、墜落で5機となり、5機すべてが事故前と同様の飛行を繰り返しています。

深夜10時頃まで横田周辺や、埼玉県、神奈川県上空を飛び回り、富士演習場へ出かけたり、青森県三沢基地へ出かけ、近くの射爆場で地上攻撃の訓練、小河原湖で、ホバリング・ホイス



東側誘導路南側 地上約5mでホバリング、兵士が10人ほどロープを使い地上に次々降下 11月18日



後部デッキには常に重機関銃をセットしている  
地上部隊の戦闘を支援するため？



横田基地上空約2,000mから  
パラシュート降下 11月20日



夜間は22時頃まで飛行